

★教育委員会便り★

研修報告

平成 30 年度 2 号

年度が替わり、4ヶ月が経過しました。新採用者の皆さんも少しずつ病棟に慣れ夜勤も本格的に始まりました。みな自身の体調管理もしっかり行い、患者さんに対するケアについて考えている毎日です。

新採用者だけでなく、ベテランの看護職員も日頃の患者さんへのケアについて病棟を越えて意見交換を行いながら今後の看護ケアに対してそれぞれが目標を持って研修を行なっています。

研修内容の一部をご紹介します。

*レベル I

静脈注射

・入院された患者さんの状態に応じて、「点滴内静脈注射」を行うことがあります。実施について必要な薬剤や法的根拠注射に関するリスクマネジメントの知識とともに、モデル人形を使用した実施トレーニングも行いました。

・講義に対する筆記試験や演習での技術確認を行い、当院医療安全管理室より「静脈内注射研修 修了証」が渡されました。



チームナーシング

・病院の組織とは？チームとは？について、職員として働き始めてどうしたらいいのか？今の自分にできることはどんなこと？を持ち寄った意見を元に話し合いを行いました。目標や目的を持って仕事をすること、チームで共有することの必要性を実感しました。各職場に戻って、よりチームの一員として活躍が期待されます！

*レベル III

看護倫理

・日頃の患者さんとの関わりの中で、疑問に思った事柄を持ち寄りました。患者さんはどんな気持ち？私たち医療従事者としての立場は？何をどのように大切にしたらよいか、「倫理原則」に当てはめながら意見交換を行いました。日頃の看護に対する一人一人の意見交換が活発に行われ、問題提起をする必要性と共に方法について考えました。

*レベル IV

看護倫理

・レベル IIIと同じテーマではありますが、ここでは同一テーマを用いて意見交換を行いました。さすが、日頃からリーダーシップをとっている研修生です。「倫理原則」に当てはめるだけでなく、問題をどのように解決したらよいか、チームにどのように働きかけたらいいのか？と活発な意見交換となりました。